

指定管理者制度導入施設の運営状況（平成29年度）

1. 施設名等

施設名	大分県民の森施設 (青少年の森、平成森林公園、神角寺展望の丘)	所在地	大分市大字廻栖野 外
		電話番号	097-588-0656
		ホームページ	http://www.oita-kenminnomori.jp/

2. 指定管理者および県の所管部課（窓口）

指定管理者	名称 公益財団法人 森林ネットおおいた	所在地 大分市大字古国府字内山1337番地の15	県の所管部課 (局・室)	農林水産部 森との共生推進室 TEL: 097-506-3873
	指定期間 平成26年4月1日～31年3月31日			

3. 施設の概要

設置年月日	昭和60年 3月30日
設置根拠	大分県民の森における公の施設の設置及び管理に関する条例
設置目的	森林の持つ優れた自然を生かして、保健、休養及びレクリエーションの場を提供し、森林に関する学習活動を促進し、その他森林の利用を増進することにより、県民の健康な生活の確保を図るとともに、森林に関する県民の理解を深める。
事業内容	<p>(青少年の森)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林及び林業に関する青少年の学習活動の指導を行うこと ・自然観察、オリエンテーリングその他青少年の野外活動の指導を行うこと ・森林レクリエーションに関すること ・自転車道、多目的広場等の施設を提供すること <p>(平成森林公園)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林レクリエーションに関すること ・香りの森、香りの広場、キャンプ場、遊歩道、多目的広場等の施設を提供すること <p>(神角寺展望の丘)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林レクリエーションに関すること ・展望台、遊歩道、多目的広場等の施設を提供すること
施設内容	<p>青少年の森 … 展示館(480m²)、サイクリングセンター(311m²)、吊り橋(1箇所)、樹木園(10.9ha) 外</p> <p>平成森林公園… 香りの森(13.4ha)、香りの広場(5.70ha)、つばきの森(4.50ha)、全国植樹祭記念広場(1.50ha)、キャンプ場(1.60ha)、雲ヶ背展望台(1棟) 外</p> <p>神角寺展望の丘… 展望台(44m²)、やすらぎ広場(0.30ha)、樹林地(21.0ha)、ハイキング道(9,595m) 外</p> <p>その他 … 林道(44,275m)、サイクリング道(7,116m)</p>
使用料等	<p>(青少年の森)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車：一般310円、小中学生200円 ・レクチャールーム：(展示館)半日1,250円、一日2,450円、(サイクリングセンター)半日2,650円、一日4,600円 <p>(平成森林公園)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ入村者：一般410円、小中学生200円 ・テント：3,250～4,300円、コテージ：10,800円、バンガロー：6,500円、ツリーハウス5,400円
閉館日	毎週月曜日（ただし、その日が祝日の場合はその日に最も近い休日でない日）、8月14日～15日、12月28日～1月4日

4. 目標指標の達成状況

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
有料施設利用件数	平成26年度	2000	2865	143.3%
	平成27年度	2000	3311	165.6%
	平成28年度	2000	3295	164.8%
	平成29年度	2000	3738	186.9%

5. 施設の利用状況

利用者数(人)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成26年度	26,014	22,386	31,586	15,602	17,344	15,630	
	平成27年度	26,086	22,614	25,011	15,071	17,109	16,723	
	平成28年度	25,479	16,402	20,629	14,378	15,673	14,949	
	平成29年度	37,959	20,175	16,014	10,474	11,242	9,707	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成26年度	16,725	19,668	10,078	10,721	10,504	12,764	209,022
	平成27年度	16,709	19,136	10,508	10,025	10,655	18,492	208,139
	平成28年度	15,539	21,074	10,836	6,867	8,373	11,554	181,753
	平成29年度	7,851	16,511	8,145	6,139	6,121	12,016	162,354

※集計方法 有料施設の利用実績と出会調査による推定値の合算

※H29は、台風18号災害により平成パークライン(林道)が通行止となっており、利用者が伸び悩んでいる。*復旧予定 H30.9

6. 利用者満足度調査等の実施状況

利用者満足度調査	実施方法	キャンプ場等利用者及び16のイベントにおいて参加者に調査用紙を配布しアンケート調査を実施した。
	実施結果	<p>キャンプ場等利用者アンケート調査での結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・満足度 …「満足」71%、「ほぼ満足」21%、「普通」7%、「やや不満」1%、「不満」0% ・イベントの情報源…「リピーター」21%、「新聞」17%、「知人」16%、「雑誌」15%、「ホームページ」15%、「チラシ」6% <p>満足度は「満足」、「ほぼ満足」と回答した利用者が93%と高い。また、「イベントを何をみて知ったか」との問いに対し、チラシが前年の2%から6%に増加しており、29年度に試験的大分市内25,000世帯(明野・春日地区)に行ったポスティングの成果が利用者の増加としてでていると推測される。</p>
利用者等からの主な意見・要望・苦情		左の対応状況
たまたま知人が教えてくれたが宣伝が足りない。県民の森を知らない人への情報発信をすべき。		平成29年度に試験的にポスティングを実施。
施設が点在しており、イベントの場所がわかりにくい。		仮設の案内標識を設置。
(ラベンダー観賞祭参加者から)シャトルバスを駐車場から出してほしい。		(H30) 駐車場から出すように変更。便数も15分に1度に増便。
幼児でも参加できるイベントをもっと増やしてほしい。		クラフトづくり教室の際、幼児でもできる竹笛づくりを追加。
(展示館レクチャールームでのイベント参加者から)クーラーがなく暑い。		大型扇風機を仮設で設置。

7. サービス向上に係る主な取組内容

サービス提供体制の強化	<p>青少年の森キャンプ場の廃止に伴い、不要となった森林学習展示館の宿直室の有効利用を図るため、フォトコンクール等の写真展示ギャラリーとして「森林のカフェ」を開設し、施設利用者への憩いの場として提供している。</p> <p>キャンプ場に雨天時の食事等を行える場所が狭いため、テントシートを設置した。設置に際しては風雨を避けられるようイベント用のテントシートを用いる等設置方法にも工夫し、利用者が雨天であっても楽しめるよう努めている。</p>
イベント等の充実	<p>・指定管理で定められた14回、サービス改善提案事業に採用された3回のイベントのほか、さくらまつり・紅葉ウォーキングイベント等、自主事業でイベントを計画し、計21のイベントを開催している。</p>

8. 管理に係る収支の状況

(単位：千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
収入額(A)	83,824	83,298	83,704	83,145
内訳	県からの委託料	80,924	81,038	81,205
	サービス改善提案事業	540	540	540
	事業収入			
	自主事業収入	1,655	1,638	1,773
	雑収入	2	2	0
	その他(自己財源)	703	80	186
支出額(B)	83,824	83,298	83,704	83,145
内訳	人件費	27,255	27,291	27,120
	維持管理費	50,785	51,370	51,635
	事業費	2,242	2,131	2,331
	自主事業費	2,805	1,663	1,870
	サービス改善提案事業	548	561	541
	その他(事務費)	189	283	207
収支差額(A-B)	0	0	0	0

9. 施設使用料等の収入状況

利用料金(千円)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成26年度	51	459	85	579	656	356	
	平成27年度	70	491	77	478	738	513	
	平成28年度	96	230	70	470	1,009	309	
	平成29年度	225	621	83	530	890	129	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成26年度	22	49	4	13	7	19	2,300
	平成27年度	106	85	14	23	14	26	2,635
	平成28年度	146	113	16	7	14	31	2,511
	平成29年度	135	185	7	8	14	41	2,868

10. 指定管理者の管理体制

施設管理体制								
	職員数 (H 29.4.1)	正規職員	パート	嘱託	他社から派遣	臨時職員	非常勤	合計
	1		1			5	7	

11. 適正な管理運営に係る主な取組内容

職員の資質・能力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「九州自然体験施設ネットワーク」の交流会に参加し、施設の運営・管理をはじめとした共通する課題や対策について意見交換等を行う等、円滑な施設運営やPRの手法について情報収集に努めている。 ○ 高所作業車による安全作業を行うにあたり必要な知識や技術を習得するため、職員2名を特別教育の講習を受講させる等安全確保に努めている。 ○ 県が実施した人権研修に職員1名が参加し、人権意識の向上に努めている。
防災に関する研修・訓練	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全職員(7名)を対象に消防・防災の訓練を年2回実施し、万一の火災や災害時に慌てず適切に対応できる対策を実施している。 ○ 大分市が開催した防災士の研修会に職員1名が参加する等、防災に関する意識や知識の向上に努めている。
安全対策等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県民の森区域内での交通事故を防止するため、週2回(火・金)道路を含めた施設全体のパトロールに加えて、施設間の移動時に道路の転石や崩土の除去を行い、利用者が安全に通行できるように努めている。 ○ 大雨警報等が発表された際には、現場の状況を県に速やかに状況報告を行い、管理道(林道)のゲート開閉を行っている。 ○ 通常の巡視に加え、イベントや他団体の利用がある予定されている場合は、会場となる森林等にスズメバチの巣の有無やマムシがないかを事前に確認し、発見した場合は速やかに除去し、利用者の安全を確保している。